

2016年9月28日

横浜美術館コレクション展 2016年度第2期 関連イベント

ボランティアによる「美術で街歩き—描かれた横浜をたずねて」開催！

横浜美術館

横浜美術館コレクション展 2016年度第2期は、「描かれた横浜」、「イメージをかさねる」、「風を聴く—自然の気配をうつす美術」、「かたちの変容」の4つのセクションで構成します。その内のひとつ「描かれた横浜」のセクションの関連事業として、ボランティアによる「美術で街歩き—描かれた横浜をたずねて」を開催します。ボランティア活動をとおして市民協働をすすめる横浜美術館の新たな試みのひとつです。

本プログラムでは、横浜美術館ボランティア(教育プロジェクト)のヨコハマ・アートマップチームが、「描かれた横浜」の展示作品の題材となった場所をたずねて、横浜の街をご案内します。作品の図版と実際の風景を見比べ、街と美術のそれぞれの見どころを楽しみながら歩きます。美術作品と街歩きを組み合わせたプログラムを美術館のボランティアがご案内するのは、全国でもめずらしい取り組みです。横浜美術館の多彩なコレクションと、意欲あふれるボランティアの学習活動が結実し、美術作品の新たな楽しみ方を提案します。

■教育プロジェクトチームおよびボランティアについて…横浜美術館教育プロジェクトチームは、鑑賞をはじめとする美術館体験がより豊かで多様なものとなる機会の提供を目指し、2012年から始動しました。当チームが所管するボランティアは、当館コレクションの学習活動を基礎に、学校団体や一般来館者を対象とした鑑賞事業のサポートをおこなっています。ボランティアによる「ヨコハマ・アートマップチーム」は、横浜が描かれた作品を中心に定期的に自主的な学習活動をおこなうグループです。

ボランティアによる「美術で街歩き—描かれた横浜をたずねて」

[日時・コース]

2016年11月22日(火) 13:30~15:00

- (1) みなとみらいコース(横浜美術館周辺)
- (2) 横浜海岸通りコース(山下公園周辺)

2016年11月27日(日) 13:30~15:00

- (3) 横浜懐古 ゆめロードコース(桜木町~馬車道)
- (4) 港の風景コース(山下公園周辺)

[案内] 横浜美術館ボランティア(当館職員が同行)

[定員] 各コース8名程度(要申込み、先着順)

[参加費] 無料(当館負担によりイベント保険に加入)

[申込み方法] 10月4日(火)よりウェブサイトにて先着受付

※コースの詳細はウェブサイトをご覧ください。



〇コレクション展「描かれた横浜」のセクションについて

「描かれた横浜」は以下の4つのコーナーで構成しています。

- ① 新しい街の建設—みなとみらい21地区
- ② 港の風景—海岸通り・山下公園
- ③ 丘の上の風景—本牧・山手
- ④ 暮れなずむ風景—石渡江逸のまなざし

今期のコレクション展の「描かれた横浜」のセクションは、本プログラムと連動し、横浜美術館の教育プロジェクトチームがはじめて手がける展示です。今回の「描かれた横浜」では、画家や写真家が横浜の街や風景を取り上げた作品約50点をコレクションから選び出し、4つのテーマに分けて、親しみをもってご覧いただける展示を目指しました。みなとみらい21地区の中心に立地する横浜美術館(1989年開館)は、この新しい街とともに歴史を重ねてきました。展示ではこの地区を取り上げた作品を最初に取り上げます。そして時代をさかのぼり、横浜の歴史の中心といえる海岸通り・山下公園などの港の風景や、本牧・山手・三溪園を描いた丘の風景をたどります。最後に、夕暮れどきをゆたかなか調で描き出した石渡江逸の木版画で締めくくります。



國領經郎《飛行船の浮ぶ港の風景》1913(平成 5)年
油彩・カンヴァス 162.3×194.0cm 國領經郎氏寄贈
②港の風景—海岸通り・山下公園 より
※横浜港を鳥瞰しています。手前が山下公園です。



小茂田青樹《横浜海岸通り》1915(大正 4)年
紙本着色・一幅 31.1×47.6cm
②港の風景—海岸通り・山下公園 より
※関東大震災前の海岸通り。山下公園造成前です。

「描かれた横浜」セクションの関連イベント

〇コレクション展「描かれた横浜」関連レクチャー

作品をより多面的に理解するための専門家によるレクチャーです。歴史的視点、街づくりの視点、そして美術作品を重ねあわせてお話いただきます。

- ① 2016年10月22日(土)「《ペルリ提督横浜上陸の図》を読みとく」
講師：西川武臣(横浜開港資料館・横浜都市発展記念館 副館長)
- ② 2016年10月29日(土)「関東大震災と横浜風景」
講師：青木祐介(横浜都市発展記念館 主任調査研究員)
- ③ 2016年11月5日(土)「みなとみらい 21 とランドマークタワー建設に携わって」
講師：恵良隆二([公財]横浜市芸術文化振興財団 常務理事/元・三菱地所株式会社)

[時間] いずれも 14:00～15:00

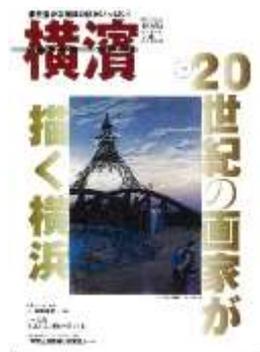
[会場/座席数] コレクション展展示室ホワイエ/50 席

[申込み/料金] 不要/無料(当日有効の観覧券が必要)

「描かれた横浜」タイアップ出版物

季刊誌『横濱』(2016年秋号)にて、「20世紀の画家が描く横浜」をテーマに、およそ60ページの特集が組まれます。ここでは本コレクション展と連動し、「描かれた横浜」の展示作品をはじめ、当館のコレクションより横浜風景を取り上げた作品が数多く紹介されます。「美術作品をテーマに巡る横浜」の読み物として充実した内容です。当館のミュージアムショップをはじめ、横浜市内各地の書店や駅の売店などで入手できます。

書誌情報 タイトル：季刊誌『横濱』 発行：神奈川新聞社 発売日：10月7日 金額：610円



季刊誌『横濱』表紙

基本情報

横浜美術館コレクション展 2016年度第2期 2016年10月1日(土)～12月14日(水)

会場 横浜美術館 (〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 3-4-1)

TEL:045-221-0300 FAX:045-221-0317 <http://yokohama.art.museum>

開館時間 10:00～18:00 ※2016年10月28日(金)は20:30まで開館(入館は閉館の30分前まで)

休館日 木曜日(2016年11月3日[祝]を除く)、11月4日(金)

観覧料 一般500(400)円 大・高校生300(240)円 中学生100(80)円 ※小学生以下無料

※()内は有料20名以上の団体料金(要事前予約)

※毎週土曜日は、高校生以下無料(生徒手帳、学生証をご提示ください)

※毎月第3月曜日は横浜市在住の65歳以上の方無料(「濱ともカード」をご提示ください)

※企画展ご観覧当日に限り、企画展の観覧券でコレクション展もご覧いただけます。

※2016年11月3日(木・祝)は無料

※障がい者手帳をお持ちの方と介護の方(1名)は無料